

チャレンジ支援委員会「発表応募支援セミナー」報告書 #7

チャレンジ支援委員：奥田，嶋津，中山，村澤

第6回支部集会【関西支部】

2019/03/23 @武庫川女子大学

「発表応募支援セミナー+個別相談会」 12:30-13:30

本年度を締めくくる本活動は、関西支部集会にお邪魔して行いました。お天気には恵まれたものの、桜の蕾みが開花を少し足踏みするような気温の中ではありましたが、会場校のご出身者を含め9名の方がいらっしゃり、個別相談にも3名の方がご参加くださいました。



まず前半の全体説明では、これまでの支部集会での活動と同様、HP上に公開されている情報を用いて発表要領の要点と、「様式(B) 査読用要旨」の書き方のポイントについて、実例を交えてお話ししました。全体質問では、要旨の構成についてのご質問などをいただきました。



その後の個別相談においては、ご自身の実践や関心事をどのように研究に繋げるかなどのご相談に対して、30分ほどの時間を頂戴して対応いたしました。今回も、直近でご発表を考えていらっしゃる方よりも、将来どこかでの発表を念頭に、まずはどのように研究を進めるかをお考えの方が多かったように思われます。セミナーの内容や個別相談につきましては、アンケートでも好意的なご回答をいただくことができました。

この支援活動は、次の「おせっかい侍」に繋げ、最終的な目標である大会・支部集会の発表までを支援するファーストステップと位置づけられています。この2年間の支援の中では、会員の方ばかりではなく、非会員で支部集会にお越しくださった多くの方が興味を持ってご参加くださいました。「おせっかい侍」にご応募くださった方の直近の大会発表採択率は100%になったことを考えますと、非常に感慨深いものがあります。また、各地にお邪魔することで、“黄色いはっぴの人”としてのチャレンジ支援委員の認知度も上がり、また幅広くみなさまとお知り合いになれましたことは、委員自身にとりまして何物にも代えがたい宝になったと思います。第1期の委員はこれで代替わりとなりますが、引き続きこの支援は続けて参ります。

これまでどうもありがとうございました。また、これからも、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(文責：村澤)